

越谷リバーウォークイベント 2022 開催

水郷こしがやの魅力を川辺の緑道を散策しながら探そう！

スタンプラリーでいつでも、どこからでも楽しみながら参加でき、完歩すると『まるこポイント』が取得できます。

事業主旨

都市計画やまちづくりは、身近な市民生活とは少しかけ離れており、関心も薄くなっているのが現状です。そこで、市民自らが川辺の緑道を散策し、水と緑に恵まれた越谷の魅力を共有することにより、本市のまちづくりへの関心を深めてもらうために、本事業を行います。またウォーキングは、健康や観光の視点から取り組みやすく、多くの市民の参加が期待でき、事業を公民共創[※]にて実施することで内発的なまちづくりを推進することができます。

※公民共創とは、企業や各種法人、NPO、市民活動・地域活動組織、大学などの教育・研究機関などの多様な民間主体と行政などの公的主体が、相互の対話を通じて連携し、それぞれが持つアイデアやノウハウ、資源、ネットワークなどを結集することで、社会や地域の課題解決に資する新たな価値を共に創出すること。
(公民共創の教科書より)

事業目的

市民自らが“水郷こしがや”の魅力を楽しみながら掘り起こし、郷土意識を醸成することにより、シビックプライドを育み、市民のまちづくりへの関心を深めることを目的とします。

事業プロセス

今回は公民共創事業のモデル事業として企画しているため、行政の関係部署等と民間協力事業者との調整を行ってきました。

ウォーキングツールとして、電子マップとガイドブックを制作して、ウォーキングイベントを実施します。

このイベントは市内の緑道で、令和4年9月17日から11月27日の間、スタンプラリーとガイドツアーを行うものです。このイベントには多くの子どもたちや若者にも参加していただきたく、市内小中学校全生徒にチラシを配布することになりました。また、学生地域活動団体どんぐりの国の後援も頂き、多くの学生さんの参加も期待しております。最後に、令和5年3月18日に事業報告を兼ねて、水辺の魅力を考えるシンポジウムの開催を予定しており、今回の事業を通して発見したことや課題を検証して、次の展開に繋がります。

- 1 公民共創事業への企画・調整
- 2 ウォーキングツールの制作
- 3 ウォーキングイベント実施
- 4 シンポジウムの開催

事業主体

主催：NPO 法人住まい・まちづくりセンター、NPO 法人越谷市郷土研究会、越谷市住まい・まちづくり協議会

協賛：ポラスグループ株式会社中央住宅

後援：越谷市、越谷市教育委員会、越谷商工会議所、越谷市観光協会、越谷市市民活動支援センター、
学生地域活動団体どんぐりの国

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

越谷市住まい・まちづくり協議会 若色(わかいろ) TEL：団体 048-965-5358 携帯 090-4619-8722 MAIL：wakairo@dream.com